

# がん薬物療法における薬薬連携研修会

～化学療法レジメン情報を患者指導に活かすために～

日時：令和2年2月2日（日）13:00～16:20

場所：三重県薬剤師会館 3階 大会議室

三重県津市島崎町311番地 Tel 059-228-5995

三重大学医学部附属病院では、2015年5月より、院外処方箋の備考欄に化学療法レジメン名を表記しております。今回、この情報を患者指導に有効活用し薬薬連携を深めるために研修会を企画しました。ご多忙な日々と拝察しますが、是非ご参加いただければ幸いです。

1. あいさつ.....13:00～13:10  
一般社団法人三重県薬剤師会 会長 西井 政彦

2. 講演.....13:10～15:10  
座長：三重大学医学部附属病院 准教授・副薬剤部長 岩本 卓也

1) 当院でのがん薬薬連携に関する取り組み (30分)  
三重大学医学部附属病院 薬務室主任 川瀬 亮介

2) 血液腫瘍の薬物療法における処方監査のポイント  
(2-1) 臨床検査値の院外処方箋への印字を活かすために (45分)  
-血液腫瘍患者の薬物療法を中心に-  
三重大学医学部附属病院薬剤部 がん専門薬剤師 山田 真帆

(2-2) 血液腫瘍の薬物療法における病院薬剤師の介入 (45分)  
三重大学医学部附属病院薬剤部 杉野 友紀  
.....15:10～16:10

3) 保険薬局薬剤師に知ってほしい血液腫瘍の薬物療法 (60分)  
三重大学医学部附属病院 血液内科 助教 伊野 和子 先生

3. 閉会のあいさつ.....16:10～16:20  
三重大学医学部附属病院 准教授・副薬剤部長 岩本 卓也

主催：一般社団法人 三重県薬剤師会、三重大学医学部附属病院薬剤部、三重大学がんセンター  
共催：三重県病院薬剤師会

※本研修会は、文部科学省 多彩な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン」に基づくインテンシブコースとして開催致します。

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修単位(2単位：Ⅲ-2) または 日本薬剤師研修センター研修単位(2単位)が認められます。